

様式第3号

一関市立黄海小学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和8年度第1回学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和8年7月10日（金）13時30分から15時10分まで
- 3 開催場所 一関市立黄海小学校 会議室
- 4 出席者 葛城 行将（会長）、及川 清喜、千葉はるみ(代理として菅原副園長が参観)
千葉 松男、熊谷 郁雄、熊谷 賢一、鈴木真由美
千葉 正志、菊池 知之（校長）、甘竹 浩枝（副校長）
◆欠席者：石田 正彦、黄海千鶴子、橋本 華恵、千葉 大
委員の互選により、会長、副会長を決定。
- 5 議題
 - ・令和8年度学校経営の基本方針及び重点について
 - ・令和8年度黄海小学校「まなびフェスト」について
 - ・今年度の地域とともにある学校づくりの重点活動について
 - ・一関市学校運営支援協議会の機能強化について
- 6 公開、非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人
- 8 議事内容
 - ・学校より、方針や資料、1学期の学校の様子、働き方改革アクションプラン等について説明。
行事や環境整備等、地域のたくさんの協力に感謝
→ 経営方針等、委員により承認。
 - ・経営の重点で、昨年度の意見を受け、「人間性豊かな児童の育成」を先頭に。
 - ・黄海小学校の学校経営方針のスライドにあった「エンパワーメント」とはどのような意味か？ → 説明
 - ・小規模校には、小規模校の良さがああり、協力しながら、地域で学校を支えていく。
 - ・職員室の前の松の木が、枝がだいぶ伸びていて児童が通る場所でもあるので、学校が良ければ切っておきたい。
 - ・「居間8ルール」の現状はどうか？ → アンケート結果等説明、達成率は高くはなく、家庭でルールを作り、学校に提出してもらおう等の取組を行っている。

- ・今の子どもたちは、体験が少ない。今は、何でも売っているし、家庭での手伝いや経験が少なく、学校で意図的に仕掛けないと機会がない子もいる。
- ・明るい家庭が、子どもの成長の基になっている。
- ・学校の働き方改革について、教職員の仕事以外のものも多いのでは。教員のなり手不足も問題だと聞く。
- ・昔よりも、児童数もだが先生たちの人数も少なくなった。PTA等のスリム化は仕方ない。
- ・夏休み、子ども会が合同で取り組むことについて。 → 基本的に、各地区の判断。特に制限している訳ではない。
- ・1年生が、入学したときに比べて、とても成長した。すばらしい。
- ・学童について、全校児童の3分の1は利用している。（利用者は増えている。）藤沢小学校の児童もいる。放課後、学童で過ごす時間が多い。教員ではない指導員もいる。
→学校でも、長期休業や、時間があるときに様子を見に行きたい。連携して指導していく。

9 担 当 黄海小学校 校長 菊池 知之 電話 63-2017